



# 財団法人 熊本県教育会館ニュース

発行所  
熊本市九品寺1丁目11-4  
熊本県教育会館事務局  
TEL 096-372-3800

編集・発行 野田 実  
印刷所 ホープ印刷株式会社

## 教育文化事業

### 『教育会館・寄席』を開催しました

昨年度、会館共済25周年事業として開催しました『柳家さん喬寄席』が大変好評でした。「また開催して欲しい」「子どもたちに日本の伝統芸能を体験させたい」というご意見をたくさんいただきました。今年は「教育文化事業」として、12月3日(金)に宇城市立豊福小学校全学年を対象に『学校寄席』を、4日(土)に熊本市国際交流会館で教職員を対象に『ホール寄席』を開催しました。



#### 学校寄席

#### 豊福小学校

##### ●内容

- ①落語・真打 柳家 喬之助
- ②江戸大神楽 鏡味 仙花
- ③寄席ばやし あさ
- ④落語・真打 柳家さん喬



子どもたちは話術に引き込まれました! 子どもの感性はすごいと師匠も感激

#### ホール寄席

#### 国際交流会館

##### ●内容

- ①落語・真打 柳家 喬之助
- ②寄席ばやし あさ
- ③落語・真打 柳家 さん喬
- ④江戸大神楽 鏡味 仙花
- ⑤落語・真打 柳家さん喬



ステージと客席が一体となり、終演時間も気にならず!

### 平成23年度『学校寄席』開催校の募集

教育会館ホームページに平成23年2月掲載予定です

## 平成22年度上半期 事業・決算報告(第2回理事会) 『新公益法人制度』移行検討委員会 中間報告がありました

11月25日に第2回理事会が開催され、平成22年度上半期の事業報告及び決算・監査報告が承認されました。また平成25年11月までに完了すべき『新公益法人制度』移行検討委員会の中間報告がなされました。

### 第一号議案

#### 1 会館の財政・管理運営について

(1) 会館の基本資金である出資金は、退職による返済が348人、3,678,000円でした。

今後の出資の取り組みについては、「制度検討委員会」で現状と課題について検討した結果、新たな出資の取り組みは当面中止することになりました。出資依頼に要する費用と出資額の整合性がとれなくなっています。また、出資金の管理や返済に要する費用が大きく、「教育会館建設基金」としての出資制度そのものの見直しが必要になっていきます。新法人への移行にあわせ見直ししていくことになり、出資金の返済は、これまでどおり退職時に行います。

(2) 収入の大半をしめる地代家賃は、100%納入されています。

(3) 会議室賃料は、前年同期比約29.0%の減となりました。内部の利用は38.0%減、外部の利用は24.2%減となっています。

#### (4) 会計処理全般についてユース会計社(吉永公認会計士事務所)に委託し、会館運営、共済事業等の円滑な執行に努めています。

「公益法人制度改革」に基づき、平成18年度より「新会計基準」により会計処理を行い、別紙の決算を出しています。また、平成25年11月30日までの「新公益法人制度移行」のため、公益事業と収益事業の区分会計の試行を行っています。

(5) 個人情報保護の体制確立のため、「教育会館関係団体会議」を開催し協議を開始しました。会員管理の方法や業務執行の仕方に各団体間の違いがありますが、「教育会館関係費」の利用に一定の統一が必要になっていきます。個人情報保護と教職員にとって利便性のあるシステムであることの両面を満たすため、次年度からの新体制運用をめざして調整を進めます。

(6) 第1回理事会で設置した「新公益法人制度」への移行のための検討委員会」は、11月10日まで6回開催し、一

般財団法人を前提に新法人の目的や事業等について検討を進めました。本日、中間報告を予定していましたが、理事会のご意見をもとに、更に検討を行ってまいります。

(新公益法人制度移行検討委員会・中間報告)参照

(7) 安全管理については、必要な各種の契約を取り交わし、万全の管理を目指しています。

火災の未然防止と万一の災害に備えるため、防火対策委員会を開催して防火管理組織・自衛消防組織を編成するとともに、5月に避難訓練を実施しました。また専門業者による消火設備の点検を行っています。

(8) 築15年目を迎えた建物の大規模改修は、「大規模改修工事検討委員会」を設置し進めています。外壁のタイルの浮き・落下が見られますので、外壁改修は急ぐという理事会確認のもとに、12月から工事に入り1月末までの工期で実施の予定です。その間は、騒音・振動等会館内部の業務にかなりの影響が予想されますが、入居団体のご理解を得ながら工事を行います。会議室の貸し出しは原則中止します。その他エレベーター、エアコン、照明等については、今後の検討課題としていきます。「外壁改修工事関係経過報告」裏面に掲載

(9) 6月に「教育会館ニュース」を発行し、会館の事業等の宣伝に努めました。また、教育会館ホームページは、タイムリーに掲載情報を更新し、情報公開に努めました。

## 2 福祉共済事業について

(1) 退職者福祉年金事業  
平成21年度第2回評議員会の「平成24年3月(個人口)、6月(団体口)をもって、退職福祉年金制度の廃止を行う」の決議を受け、募集停止を継続するとともに、加入者へのお知らせと解約手続きの推進を行っています。

現在の加入者総数は50人で57件となっており(昨年同期137人で件数147件、87人、90件の減となりました)。拠出金総額は約2億8600万円(昨年同期8億2600万円)、5億4000万円減となっています。

#### (2) 会館共済事業

① 会館共済I型(遺族生活給付金共済・医療プラン)  
発足26年目を迎えたこの「遺族生活給付金共済」制度は、加入者総数が現在12,650人です。近年漸減傾向でしたが、今年も本人契約で9人の減となり、全体契約数で4人の増となりました。

また11年目を迎えた「医療プラン」の加入者総数は、5,787人で徐々に伸びています。本人契約で84人の増で、全体契約数で165人の増です。

平成21年度(共済年度、平成21年9月1日から平成22年8月31日現在)の給付状況は、加入者の死亡が13件で、総額1億9300万円を遺族にお支払いしました。医療プラン(太陽生命分)の給付は190件、1459万9千円でした。

平成21共済年度の決算による配当金は、I型が41.1%、医療プランが39.8%となり、加入者にお支払いしました。

また、会館独自の「特別給付金」の給付状況は別掲のとおりです。

② 会館共済II型(貯蓄型生涯保障共済)  
今回は21人の新規加入があり、加入者総数は1,013人になりました。

## カムバック支援「育児休業者 現場復帰セミナー」を開催しました

産休・育休中の方が現場復帰に際しては、大変なストレスを抱えておられます。学校現場がどうなっているか、復帰後の子育てに関するサポートの制度などの不安に対して、県教育委員会・学校人事課と福利厚生室・公立学校共済組合から講師を派遣していただき、最新の育児等に関する情報などを提供するためのセミナーを開催しました。

2つのセミナーはもちろんティータイムも皆さん生き生きとした時間を過ごされました。「参加して良かった」「来年も参加したい」という感想をたくさんいただき、教育会館事務局としてもたいへんうれしく思っています。また来年も開催する予定です。

- 《日時》 2010年12月8日(水) 13:30~16:00
- 《会場》 水前寺共済会館
- 《参加者》 62人(託児60人)
- 《講師》 県教育委員会・学校人事課  
県教育委員会・福利厚生課(公立学校共済組合)
- 《内容》 セミナー1: 育児等に関する諸制度について  
セミナー2: 子育てに関する諸制度と手続きについて  
ティータイム: お茶しながら、質問や情報交換



セミナー1 学校人事課 山中 参事      ティータイム      セミナー2 公立学校共済組合 田上 主事

#### (3) 傷害プラン

第22次より導入した「傷害プラン」の加入者は、現在142人です。第26次のキャンペーンでの加入が1人で前年比5人の減です。

#### 3 教育文化事業について

(1) 教育会館設立25周年を記念して始めた図書券の寄贈を継続しました。これまでの21年間で、のべ450校に寄贈してきました。

寄贈当初から順番で寄贈している小規模校・僻地校へは19校に、「読書教育に力を入れてはいる」「読書教育重点校」へは7校、計26校へ寄贈しました。寄贈校は別掲のとおりです。

(2) 忙しい毎日をご過ごされている教職員に、ゆつたりとした時間、自分を見つめ直す時間をご提供するたの「メンタルヘルス」を今年8月6日(金)に教育会館で、臨床心理士の原田則子先生を講師に依頼し、19名の参加がありました。

(3) 18歳までの子どもとの電話相談を行っているNPO法人「チャイルドラインくまもと」を支援するとともに、教職員向けの電話相談室「レモンクラス」を毎週火曜日に開設しています。

### 第二号議案

〔1〕平成22年度上半期決算報告  
〔2〕平成22年度上半期監査報告  
会計については、新公益法人の会計基準に基づいた「公益事業と収益事業の区分会計」の試行の状況の報告がありました。

監査報告では、

- ① 当座資金についての出納および記帳は良好である。
  - ② 各種関係証書類の整理、保管の状況も良好である。
  - ③ 理事の業務執行も適正に行われている。
- という報告とともに、
- ① 補修積立金の増額に引き続き努力されること。
  - ② 新公益法人制度における移行準備を万全にすめられること。
  - ③ という監査意見をいただきました。

### 第三号議案

『新公益法人制度移行検討委員会』中間報告について(裏面に掲載)

第23回熊本県小中学校

小倉百人一首かるた競技大会のお知らせ

子どもたちが日本の伝統文化に親しみ、子ども同士のふれあいや自主的活動を進める機会として、「第23回熊本県小中学校小倉百人一首かるた競技大会」を開催いたします。

主催 熊本県かるた協会
後援 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 熊本県教育会館
期日 平成23年2月6日(日)
会場 熊本県教育会館5階ホール

対象 小中学生
試合形式 ①3人1組による源平戦(補欠2名まで)
参加区分 上級者の部
表彰 本戦 小・中の各部ごとに 優勝、準優勝、3位(チーム)

参加料 無料
申込要領 平成23年1月31日(月)までに、「出場級、学校名、チーム名、代表者氏名、連絡先」を下記宛先へ、ファックスかEメールでお送り下さい。

会館共済の給付状況

I型 生命・医療の給付状況

Table with 3 columns: 共済, 件数, 昨年同期. Rows for 生命 and 医療.

特別給付金の給付状況

Table with 3 columns: 給付内容, 件数, 昨年同期. Rows for 入院見舞金, 医療プラン, 休職見舞金, 出産祝金, 退職祝金.



- 1. はじめに
2. 審議経過報告(別掲)
3. 「定款の案」について(会館ホームページに掲載)
4. 今後の審議計画
5. 資料

平成22年度 図書寄贈校

小・中学校(19校)

Table with 2 columns: 地区, 学校名. Lists schools across various districts like 荒尾・玉名, 菊池, 阿蘇, etc.

県立学校(7校)

Table with 2 columns: 地区, 学校名. Lists county-run schools like 熊本工業高校, 熊本西高校, etc.

『新公益法人制度』移行検討委員会 中間報告(一部)

平成22年11月25日(木)第2回理事会

- 委員長 吉永賢郎(公認会計士)
委員 丸野純哉(評議員)
嶋田久義(監事)
福永薫(事務局)
森徳和(弁護士)

審議経過

Table with 2 columns: ①期日②場所③参加, ④主な審議内容. Details the 6 sessions of the committee.

外壁改修工事関係 経過報告

平成22年12月1日現在
(小)野田、岩田 (県立)今泉
(外)岩崎 (事務局)福永、西嶋

Table with 2 columns: 月, 内容. Details the progress of the exterior wall renovation work from April to February.

熊本県教育会館

アートのひろば

《今後の展示予定》
12月期は、小柳基子氏(玉東町)の水彩画展
1月期は、西川誠一氏(岱明町)のペン画展

各種給付金の申請はお済みですか?

申請期間が3年間に延長されました

まず教育会館へお電話下さい
TEL096-372-3800
担当: 佐方、吉邑

- 死亡給付金, 入院給付金, 入院見舞金, 休職見舞金, 出産祝金, 退職祝金

平成23年9月1日より、掛金が割安の『団体保険型 障害(介護)共済~仮称~』の保障を開始します。ご期待下さい。